

長久手市在宅医療・介護連携支援センター(やまびこ長久手) の2021年度実施報告

(1) 地域の医療・介護サービスの関係者へ連携に必要な情報の提供

- ・ 入退院時の加算算定状況調査
(市内4居宅介護支援事業所・2地域包括支援センター・3訪問看護ステーション対象) 8月実施
- ・ 「愛・ながくて夢ネット」利用に関するアンケート(市内の登録事業所) 11月実施 回収率 72%(102名)

(2) 2021年度入退院支援部会 の運営

この部会の主旨: 長久手市周辺の病院・訪問看護・ケアマネ・地域包括のメンバーで、入退院前後の生活を円滑に支援する仕組みづくりを行っていく

部会員: 近隣9病院・市内地域包括支援センター・居宅介護支援事業所・訪問看護ステーション

| 部会日付 | 参加者 | 内容 |
|----------------|-----|---|
| 第1回部会 5/10(月) | 18名 | 瀬戸旭医師会で作られた「入退院支援ルール」についてお話しいただき、意見交換 |
| 第2回部会 8/4(水) | 20名 | 「退院時に在宅側がどんなことで困るのか」困ったこと(問題点)を共有し、それに対して各職種のできることを話し合った |
| 第3回部会 11/10(水) | 23名 | ・退院時の困りごとを通して、知りたい情報・欲しい情報について ・退院調整・情報提供が必要な患者さんとは |
| 第4回部会 2/9(水) | 35名 | 愛知医科大学病院緩和ケアセンターについてお話しいただき、事前に集めた質問にもお答えいただき、この地域との連携について意見交換【ZOOM 開催】 |



<今年度この部会で作成したツール>

「入退院時に共有したい情報」

「退院調整や情報提供の対象となる方」

(3) 長久手市内看護職連携 への支援 ~切れ目のない看護を目指して~

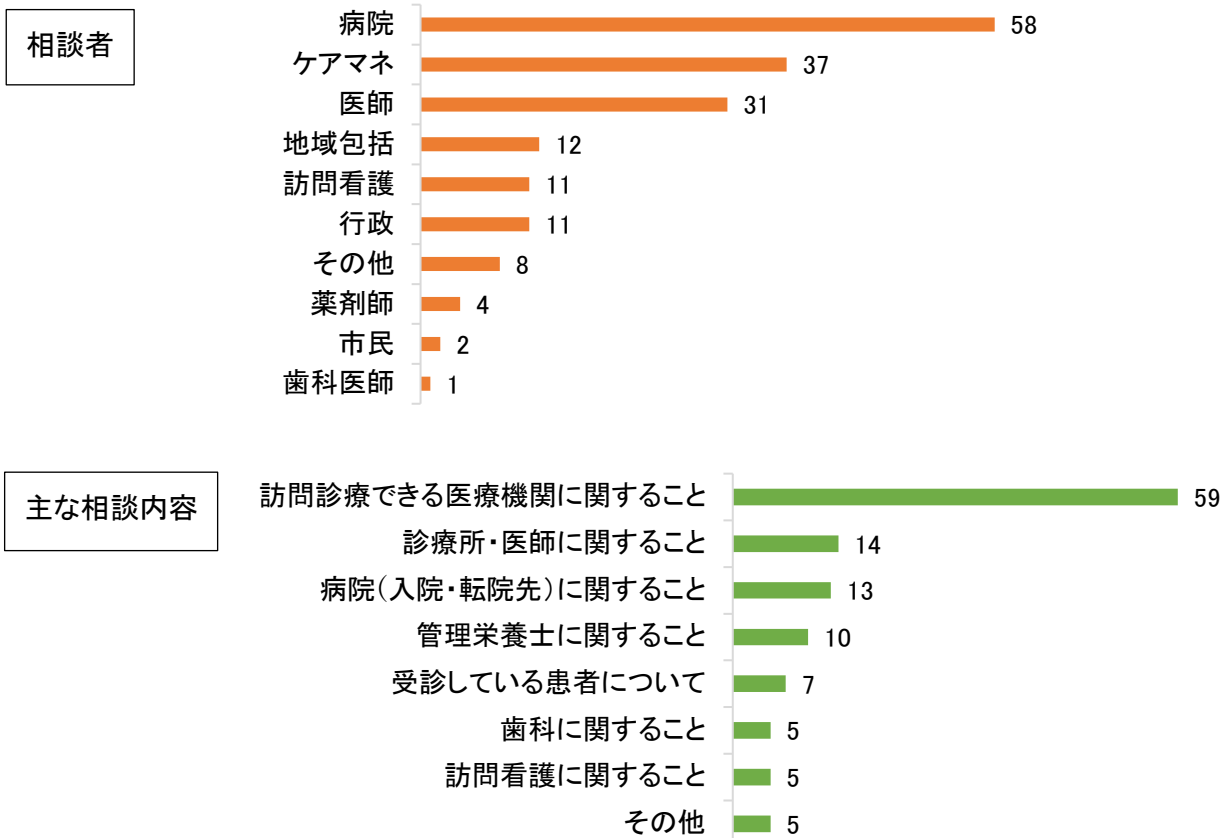
- ①愛知医科大学病院での看護機能連携ネットワーク会議(偶数月の開催)にオブザーバー参加
- ②長久手市看護職連携~つなぐ会~ 昨年度発足し、偶数月の第3金曜日に開催が決定
主な参加メンバー: 病院 NS・訪問看護・市内地域包括 NS・施設 NS 等

| 部会日付 | 参加者 | 内容 |
|--------------|-----|---------------------------------|
| 第4回 4/16(金) | 14名 | 新型コロナのワクチン接種について |
| 第5回 6/18(金) | 13名 | 外来のみでフォローしている方への支援 この地域でできること |
| 第6回 8/20(金) | 16名 | 災害時の対応 各事業所・病院の対応は？【ZOOM 開催】 |
| 第7回 10/15(金) | 16名 | 続・災害時の対応 こうなった時にここがわからない |
| 第8回 12/17(金) | 18名 | 愛知医大主催にて、事例検討「外来連携時に困ったこと」 |
| 第9回 2/18(金) | 18名 | 前回の事例からの延長で、地域としてできること【ZOOM 開催】 |



(4) 医療機関・介護従事者などへの医療における 相談支援

2021年4月～2022年3月 相談件数 174件（初年度は32件、2年目は94件、3年目は175件）



(5) 2021年度多職種連携推進・交流部会の運営 ～多職種の連携に係る研修の企画・実施～

今年度部会委員 23名(愛知医大4名・陶生病院1名・地域包括5名・居宅8人等) 部会は9回開催

①ACP(終末期の意思決定に関する研修)

「もしバナゲームで話そう! もしもの話」 in ZOOM

市内事業所持ち回りで担当し、事業所紹介と、もしバナゲームの体験

第1回 4/23(金) 愛知たいようの杜地域包括が担当 参加者 17名

第2回 7/16(金) ハートフルハウス居宅事業所が担当 参加者 23名

第3回 10/29(金) 長久手市社会福祉協議会が担当 参加者 26名

②日々の業務に役立つ研修

第1回愛・ながくて夢ネット研修会 【ZOOM 開催】

8/25(水)「意外と知らなかった高齢者の夜間頻尿の原因とケア」 参加者 87名

講師: 愛知医科大学看護学部 老年看護学講師 横山 剛志 氏

③電子連絡帳の有効利用

第2回愛・ながくて夢ネット研修会 【ZOOM 開催】

1/26(水)「電子@連絡帳の便利な使い方と実際の活用例について」 参加者 38名

講師:陶生病院(地域連携室 渡辺 HIT・がん診療部 浅野 NS) ハートフルハウス居宅(神谷 CM)

④ZOOMを使った交流会

・「あのドクターとの交流会 in ZOOM」11/24(水)第4回ゲスト 祖父江 良 Dr. 参加者 21名

⑤長久手市若年性認知症社会参加支援モデル事業への協力

オレンジクーテカフェ番外編 に協力・参加 3/18(金)



認知症状がある方の就労・社会参加の場をモデル的に作ることを目指す取り組みです。
来年度も支援していきます。

(6) 市民への出前講座も行っています

主な内容: 在宅医療と介護について ・ エンディングノートについて

12/10(金) シーズンズシニアの会

(7) 第4回長久手市在宅医療・介護連携支援センター市民公開講座 の開催

2022年 3/6(日) 長久手市文化の家 森のホール にて 13:30～(13:00開場)

参加者 計252名(来場196名+録画視聴56名)

「エンド・オブ・ライフケア ～自宅以最期まで生きるという選択肢～」

第1部講演

愛知医科大学病院入退院支援センター 訪問看護認定看護師 小澤 いずみ氏

「病院から在宅ケアチームに思いをつなぐ」

水野内科 院長 水野 智文氏

「自宅で最期まで生きるという選択肢 ～僕らができること～」

看取りを経験されたご家族 井上 隆雄氏

「自宅で父を看取った経験から」

第2部パネルディスカッション

「自宅での看取りについて、家族の経験に学ぶ」

在宅医療に携わる7名の方によるパネルディスカッション



感染予防対策をしっかりと行うことで無事開催できました。

ご参加の皆さま、市民公開講座の開催を支えてくださった皆さまに心よりお礼申し上げます。